

グリーンエネルギーCO₂削減等計画書（実績）1 グリーンエネルギーCO₂削減計画（実績）1. 1 グリーンエネルギーCO₂削減計画の名称

「太陽光発電によるグリーン電力を使用した CO₂ 削減計画」

1. 2 グリーンエネルギーCO₂削減計画に関わる設備（詳細）

別紙 1 「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」 1. 参照。

1. 3 グリーンエネルギーCO₂削減計画に適用される方法論

注 1) 本計画に適用される方法論にチェックすること。

チェック	種別方法論 番号	種別方法論名称
<input type="checkbox"/>	P001	風力発電
<input checked="" type="checkbox"/>	P002	太陽光発電
<input type="checkbox"/>	P003-1	バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
<input type="checkbox"/>	P003-2	バイオガス発電
<input type="checkbox"/>	P003-3	木質バイオマス発電
<input type="checkbox"/>	P004-1	河川に設置する新設水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-2	既設設備等に付加して設置される水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-3	離島の河川に設置された既設水力発電
<input type="checkbox"/>	P005	地熱発電
<input type="checkbox"/>	H001-1	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（単独供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-2	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（複数供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-3	太陽熱（太陽熱利用セントラルシステム（給湯・暖房））
<input type="checkbox"/>	H002-1	バイオマス熱（木質バイオマス熱利用システム）
<input type="checkbox"/>	H002-2	バイオマス熱（木質バイオマス蒸気供給施設（熱電供給システム））
<input type="checkbox"/>	H002-3	バイオガス熱
<input type="checkbox"/>	H002-4	バイオマス熱供給施設
<input type="checkbox"/>	H003	雪氷エネルギー（熱交換冷水循環式雪氷エネルギー施設）

1. 4 グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定

注 1) 「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法を記載すること。

注 2) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の個別の値（実績）については別紙 1 「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」 3. 参照。

$$E_{PC} = E_{PG}$$

$$E_{MP} = E_{PC} \times CE_{Electricity,t}$$

記号	定義	単位
E_{PC}	太陽光発電実施期間における自家消費電力量	kWh
E_{PG}	太陽光発電実施期間における発電電力量	kWh
E_{MP}	太陽光発電実施期間における排出削減量	kgCO ₂
$CE_{Electricity,t}$	太陽光発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh

1. 5 グリーンエネルギーCO₂削減計画の認証申請期間

サニーマート生鮮・総菜工場太陽光発電所

開始日 2022年 4月 1日

終了日 2024年 8月 31日

注) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施期間については、別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」5. に記載すること。

1. 6 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画からの変更項目

注) 変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

2 グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）

2. 1 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者によるモニタリング方法及び報告方法

注1) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者におけるモニタリング方法、及び当該実施者から運営・管理者への報告方法（体制）を記載すること。

注2) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業のモニタリング責任者及び実施者については別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト」4. 参照。

注3) 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画から変更された点がある場合はその旨記載すること。なお、変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

(1) グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者（発電事業者）

【1】 毎月末または毎四半期末において、モニタリング実施者およびモニタリング責任者にて、日報・月報・メーター写真・検針票・その他関連資料など、グリーン電力発電電力量を算出するために必要となる資料を作成する。

【2】 毎月初めまたは毎四半期初めにおいて、メール・FAX・郵送などにより、グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者より運営・管理者へ報告する。

(2) 運営・管理者（証書発行事業者：スマートエコエナジー（株））

【1】 グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者から受領したデータをもとに、各四半期のグリーン電力発電電力量を算出する。

【2】 算出したグリーン電力発電電力量について、検証機関による検証終了後、グリーンエネルギー

CO₂削減相当量認証委員会事務局へ報告する。

なお、グリーン電力発電電力量の計量体制を様式3-2別紙1添付に示す。

2. 2 モニタリングの対象及び方法

注1)「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の5. 算定根拠に係るモニタリング方法に掲げられている記号と、それに係る定義、単位、モニタリング方法を記載すること。

記号	定義	単位	モニタリング方法
E _{pg}	太陽光発電実施期間における発電電力量	kWh	検定済電力量計による計測
CEFelectricity,t	太陽光発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh	<p>デフォルト値を利用 令和元年6月運転開始のため、2.5年 ≤ t となり、f(t)=1となる。 従って、</p> $\begin{aligned} \text{CEFelectricity,t} &= \text{Cmo} \cdot (1-f(t)) + \text{Ca}(t) \cdot f(t) \\ &= \text{Cmo} \cdot (1-1) + \text{Ca}(t) \cdot 1 \\ &= \text{Ca}(t) \end{aligned}$ <p>ここで、 t : 事業開始日以降の経過年 Cmo : 限界電源二酸化炭素排出係数 Ca(t) : t年に対応する全電源二酸化炭素排出係数</p> <p>f(t) : 移行関数</p> $f(t) = \begin{cases} 0 & [0 \leq t < 1\text{年}] \\ 0.5 & [1\text{年} \leq t < 2.5\text{年}] \\ 1 & [2.5\text{年} \leq t] \end{cases}$

3 グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）

3. 1 グリーンエネルギーCO₂削減相当量保有予定者に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）」1. 参照。

3. 2 環境価値が除かれた電気価値・熱価値の帰属先に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）」2. 参照。

様式3-2別紙1 発電リスト

No.	1. 事業所に属する発電所 1.1 発電所名称	1.2 発電所所在地	1.3 型式	1.4 設置容量	1.5 運転開始(予定)年月日	1.6 系統/自家消費	1.7 発電機台数(特定番号(22桁))	2. 追加付に関する情報 2.1 該当する通知性要件 (a) 無効数値の場合における主要な事項 (b) 無効数値のグリーン電力の供給に貢献 (c) 無効数値以外のグリーン電力の拡大に貢献	3. グリーンエネルギーCO2削減目標値の算出に関する情報					4. モニタリング(設置及び実施開始に関する情報)		5. 報告申請期間				
									3.1 発電電力 EFG (kWh)	3.2 経路電力 EPG (kWh)	3.3 補償消費電力 EPA (kWh)	3.4 自家消費電力 EPC (kWh)	3.5 二酸化炭素 排出係数 CEFacto c ty1 (kgCO2/kWh)	3.6 排出削減 EMP (kgCO2)	3.7 緑の削減量 (tCO2)	4.1 モニタリング責任者	4.2 モニタリング実施者	5.1 開始日 (yyyymmdd)	5.2 終了予定日 (yyyymmdd)	
1	20-P-001	ザニーマート倉庫-惣菜工場太陽光発電所	高知県南河津久礼田2-1	太陽電池システム-8.9332kJ-型 NEFR60M08(30W) /アープティ997--SUNGLROW製 S33KTL-M (33.3kW)	263.80W	2019年6月1日	自家消費	(a)無効数値の場合における主要な事項	394,569	394,569	0	0	394,569	0.439	173,216	173			2022年4月1日	2023年3月31日
2	20-P-001	ザニーマート倉庫-惣菜工場太陽光発電所	高知県南河津久礼田2-1	太陽電池システム-8.9332kJ-型 NEFR60M08(30W) /アープティ997--SUNGLROW製 S33KTL-M (33.3kW)	263.80W	2019年6月1日	自家消費	(a)無効数値の場合における主要な事項	376,141	376,141	0	0	376,141	0.432	162,482	162			2023年4月1日	2024年3月31日
3	20-P-001	ザニーマート倉庫-惣菜工場太陽光発電所	高知県南河津久礼田2-1	太陽電池システム-8.9332kJ-型 NEFR60M08(30W) /アープティ997--SUNGLROW製 S33KTL-M (33.3kW)	263.80W	2019年6月1日	自家消費	(a)無効数値の場合における主要な事項	206,575	206,575	0	0	206,575	0.439	89,880	89			2024年4月1日	2024年3月31日
								合計												

※1 申請期間における全発電電力の内、一部の発電電力について本申請の対象とするケースを除外し、削減量を報告ください。
 「申請期間における全発電電力」=「グリーンエネルギーCO2削減削減量」の場合には、「3.1 発電電力 EFG (kWh)」と同様を記載ください。
 (同期間において、登録したグリーンエネルギーCO2削減削減量申請がなされていないが、チェックするために記載いたします。)

3.1	3.2	3.3	3.4	3.5	3.6	削減係数が かけられた 電力の削減量
発電電力 EFG (kWh)	経路電力 EPG (kWh)	補償消費 電力 EPA (kWh)	自家消費 電力 EPC (kWh)	二酸化炭素 排出係数 CEFacto c ty1 (kgCO2/kWh)	排出削減 EMP (kgCO2)	
394,569	0	0	394,569	0.439	173,216	394,569
376,141	0	0	376,141	0.432	162,482	376,141
206,575	0	0	206,575	0.439	89,880	206,575
						977,285

種別方法論名称： 太陽光発電

発電所名称： サニーマート生鮮・惣菜工場太陽光発電所

1. 計量体制

計量体制(管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
[Redacted] [Redacted] [Redacted]	[Redacted] [Redacted] [Redacted]
(2)データの測定	
責任者	実施者
[Redacted] [Redacted] [Redacted]	[Redacted] [Redacted] [Redacted]
(3)報告書の作成	
報告書作成者	[Redacted] [Redacted]
報告書最終承認者	[Redacted] [Redacted]
報告書受領者（証書発行事業者）	[Redacted] [Redacted]

2. モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
E _{PG}	太陽光発電実施期間における発電電力量	検定済電力量計による計測	電力量計の始期と終期の写真

検証結果報告書（実績）

2025年5月16日

スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 長澤 幹央 殿

（住所）東京都千代田区神田須田町1-25
JR 神田万世橋ビル
（名称）一般財団法人 日本品質保証機構
理事 浅田 純男

一般財団法人日本品質保証機構は、スマートエコエナジー株式会社が作成した「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請書」（排出削減事業の名称：太陽光を利用した発電によるCO2排出削減、日付2025年4月25日）について、「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度運営規則」（2025年3月7日経済産業省・環境省）に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO2削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2削減計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO2削減計画
グリーンエネルギーCO2削減計画申請者名	スマートエコエナジー株式会社
事業実施場所	高知県南国市久礼田2-1
事業の概要	サニーマート生鮮・惣菜工場太陽光発電所
グリーンエネルギーCO2削減相当量の計画	「グリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画」段階では保有予定者は未定で申請がされていたが、今回実績報告においては、様式3-2別紙2の配分計画（実績）のとおり
申請期間	2022年4月1日～2024年8月31日
方法論	$E_{PC} = E_{PG}$ $E_{MP} = E_{PC} \times CEF_{electricity,t}$

2. 検証結果

以下に示す実施した検証手続きの概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減相当量については、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」に定める要件及び「方法論」並びに当機構が定めた「方法論に関する追加要件」に適合しているものと判断できる。

なお、詳細については「CO₂削減相当量検証結果一覧表」に示す。

3. 実施した検証手続きの概要

<p>排出削減量の実績及びグリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画が示され、かつ当該内容が運営規則及び方法論に適合していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 排出削減量の実績は、様式3-2別紙1により確認でき、また、配分計画は、様式3-2別紙2により、排出削減相当量保有予定者及び保有予定量を確認でき、残りの実績量については配分未定を確認した。 排出削減量の算定において、事業開始日以降の経過年数が2.5年以上のため、方法論「3. 2 電力排出係数のデフォルト値の考え方」に基づき、移行関数 $f(t)$ は2.5年以上であること、また自家消費の環境価値であることから全電源平均CO₂排出係数(受電端)を用い、また、種別方法論「P002 太陽光発電 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法」の計画に基づき算定されていることを確認し適合しているものと判断できる。
<p>認定グリーンエネルギーCO₂削減計画、グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証申請書のとおり確実に電力量又は熱量が算定され、かつ算定された電力量又は熱量に基づき方法論に従って正確にグリーンエネルギーCO₂削減相当量が算定されていること</p>	<p>種別方法論「P002 太陽光発電 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法」に基づき、計画申請時に提示されたモニタリング方法のとおり、申請者提出の資料により、別紙「CO₂削減相当量検証結果一覧表」のとおり算定結果を確認した。以上より、今回の実施期間における算定結果は、方法論に基づいて、正確にグリーンエネルギー削減相当量が算定されていると判断できる。</p>
<p>グリーンエネルギーCO₂削減相当量が適切に配分されていること</p>	<p>今回、グリーンエネルギーCO₂削減相当量の配分先は様式3-2別紙2により確認でき、適切に配分されているものと判断できる。なお、「配分未定」については、グリーン電力証書制度における証書販売と本計画の差異により生じるものであり、問題ないものと判断する。</p>
<p>各グリーンエネルギーCO₂削減事業が適切に管理され、モニタリング対象となる項目が正確に把握されていること</p>	<p>様式3-2グリーンエネルギーCO₂削減等計画書(実績)「2. グリーンエネルギー運営・管理計画(実績)」に基づき、様式3-2別紙1添付のとおり、計量体制が実施されていることが提出資料により確認ができ、モニタリング対象項目も提出資料により正確に把握されていることが確認できる。</p>
<p>認定グリーンエネルギーCO₂削減計画から変更され</p>	<p>今回は、認定グリーンエネルギーCO₂削減計画から変更された点は、なし。</p>

た点（グリーンエネルギーCO2削減事業の追加を含む。）について、運営規則及び方法論に照らし適切であること	
--	--

（添付資料）

- ・ 3. の各項目の根拠資料

【検証機関作成資料】

- ・ CO2削減相当量検証結果一覧表

【申請者作成資料】

- ・ 様式3-1、3-2、3-2別紙1、3-2別紙1添付、3-2別紙2
- ・ グリーン電力認証

グリーンエネルギーCO₂削減等計画書（実績）1 グリーンエネルギーCO₂削減計画（実績）1. 1 グリーンエネルギーCO₂削減計画の名称「太陽光発電によるグリーン電力を使用した CO₂ 削減計画」1. 2 グリーンエネルギーCO₂削減計画に関わる設備（詳細）別紙 1 「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」 1. 参照。1. 3 グリーンエネルギーCO₂削減計画に適用される方法論

注 1) 本計画に適用される方法論にチェックすること。

チェック	種別方法論 番号	種別方法論名称
<input type="checkbox"/>	P001	風力発電
<input checked="" type="checkbox"/>	P002	太陽光発電
<input type="checkbox"/>	P003-1	バイオマス発電（鶏糞、バガス等）
<input type="checkbox"/>	P003-2	バイオガス発電
<input type="checkbox"/>	P003-3	木質バイオマス発電
<input type="checkbox"/>	P004-1	河川に設置する新設水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-2	既設設備等に付加して設置される水力発電
<input type="checkbox"/>	P004-3	離島の河川に設置された既設水力発電
<input type="checkbox"/>	P005	地熱発電
<input type="checkbox"/>	H001-1	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（単独供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-2	太陽熱（強制循環式給湯用ソーラーシステム（複数供給方式））
<input type="checkbox"/>	H001-3	太陽熱（太陽熱利用セントラルシステム（給湯・暖房））
<input type="checkbox"/>	H002-1	バイオマス熱（木質バイオマス熱利用システム）
<input type="checkbox"/>	H002-2	バイオマス熱（木質バイオマス蒸気供給施設（熱電供給システム））
<input type="checkbox"/>	H002-3	バイオガス熱
<input type="checkbox"/>	H002-4	バイオマス熱供給施設
<input type="checkbox"/>	H003	雪氷エネルギー（熱交換冷水循環式雪氷エネルギー施設）

1. 4 グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定注 1) 「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法を記載すること。注 2) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の個別の値（実績）については別紙 1 「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」 3. 参照。

$$E_{PC} = E_{PG}$$

$$E_{MP} = E_{PC} \times CE_{Electricity,t}$$

記号	定義	単位
E_{PC}	太陽光発電実施期間における自家消費電力量	kWh
E_{PG}	太陽光発電実施期間における発電電力量	kWh
E_{MP}	太陽光発電実施期間における排出削減量	kgCO ₂
$CE_{Electricity,t}$	太陽光発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh

1. 5 グリーンエネルギーCO₂削減計画の認証申請期間

サニーマート山手店太陽光発電所

開始日 2021年 1月 1日

終了日 2024年 3月 31日

注) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施期間については、別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト（実績）」5. に記載すること。

1. 6 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画からの変更項目

注) 変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

2 グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）

2. 1 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者によるモニタリング方法及び報告方法

注1) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業の実施者におけるモニタリング方法、及び当該実施者から運営・管理者への報告方法（体制）を記載すること。

注2) 各グリーンエネルギーCO₂削減事業のモニタリング責任者及び実施者については別紙1「本計画におけるグリーンエネルギーCO₂削減事業リスト」4. 参照。

注3) 認定グリーンエネルギーCO₂削減計画から変更された点がある場合はその旨記載すること。なお、変更申請書を提出済の場合は、変更申請書提出後に変更した項目について記載すること。

(1) グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者（発電事業者）

【1】 毎月末または毎四半期末において、モニタリング実施者およびモニタリング責任者にて、日報・月報・メーター写真・検針票・その他関連資料など、グリーン電力発電電力量を算出するために必要となる資料を作成する。

【2】 毎月初めまたは毎四半期初めにおいて、メール・FAX・郵送などにより、グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者より運営・管理者へ報告する。

(2) 運営・管理者（証書発行事業者：スマートエコエナジー（株））

【1】 グリーンエネルギーCO₂削減事業実施者から受領したデータをもとに、各四半期のグリーン電力発電電力量を算出する。

【2】 算出したグリーン電力発電電力量について、検証機関による検証終了後、グリーンエネルギー

CO₂削減相当量認証委員会事務局へ報告する。

なお、グリーン電力発電電力量の計量体制を様式3-2別紙1添付に示す。

2. 2 モニタリングの対象及び方法

注1)「グリーン電力種別方法論」又は「グリーン熱種別方法論」の5. 算定根拠に係るモニタリング方法に掲げられている記号と、それに係る定義、単位、モニタリング方法を記載すること。

記号	定義	単位	モニタリング方法
E _{pg}	太陽光発電実施期間における発電電力量	kWh	検定済電力量計による計測
CEFelectricity,t	太陽光発電実施期間における電力の二酸化炭素排出係数	kgCO ₂ /kWh	<p>デフォルト値を利用 令和元年6月運転開始のため、2.5年 ≤ t となり、f(t)=1となる。 従って、</p> $\begin{aligned} \text{CEFelectricity,t} &= \text{Cmo} \cdot (1-f(t)) + \text{Ca}(t) \cdot f(t) \\ &= \text{Cmo} \cdot (1-1) + \text{Ca}(t) \cdot 1 \\ &= \text{Ca}(t) \end{aligned}$ <p>ここで、 t : 事業開始日以降の経過年 Cmo : 限界電源二酸化炭素排出係数 Ca(t) : t年に対応する全電源二酸化炭素排出係数</p> <p>f(t) : 移行関数</p> $f(t) = \begin{cases} 0 & [0 \leq t < 1\text{年}] \\ 0.5 & [1\text{年} \leq t < 2.5\text{年}] \\ 1 & [2.5\text{年} \leq t] \end{cases}$

3 グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）

3. 1 グリーンエネルギーCO₂削減相当量保有予定者に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）」1. 参照。

3. 2 環境価値が除かれた電気価値・熱価値の帰属先に関する情報

別紙2「グリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画（実績）」2. 参照。

様式3-2別紙1 事業リスト

No	認定番号	1. 事業所に関する情報				3. グリーンエネルギーCO2削減相当量の算定に関する情報									4. モニタリング責任者及び実施者に関する情報		5. 認証申請期間		
		1.1 発電所名称	1.2 発電所所在地	1.3 型式	1.4 設備容量	1.5 運転開始 (予定) 年月日	1.6 系統/自家消費	3.1 発電電力 EPG (kWh)	3.2 販売電力 EPS (kWh)	3.3 補機消費電力 EPA (kWh)	3.4 自家消費電力 EPC (kWh)	3.5 二酸化炭素 排出係数 CElectricity,t (kgCO2/kWh)	3.6 排出削減量 EMP (kgCO2)	3.7 排出削減量 (tCO2)	4.1 モニタリング責任者	4.2 モニタリング実施者	5.1 開始日 (yyyy年m月d日)	5.2 終了予定日 (yyyy年m月d日)	
1	20-P-002	サニーマート山手店 太陽光発電所	高知県高知市山手町78-1	太陽電池モジュール:ネクストエナジー製 NER660M320 (320w) パワーコンディショナー:SUNGROW製 SG49K5J (49.5kw)	212.48kW	2020年4月1日	自家消費	45,149	45,149	0	0	45,149	0.549	24,786	24			2021年1月1日	2021年3月31日
2	20-P-002	サニーマート山手店 太陽光発電所	高知県高知市山手町78-1	太陽電池モジュール:ネクストエナジー製 NER660M320 (320w) パワーコンディショナー:SUNGROW製 SG49K5J (49.5kw)	212.48kW	2020年4月1日	自家消費	251,207	251,207	0	0	251,207	0.508	127,613	127			2021年4月1日	2022年3月31日
3	20-P-002	サニーマート山手店 太陽光発電所	高知県高知市山手町78-1	太陽電池モジュール:ネクストエナジー製 NER660M320 (320w) パワーコンディショナー:SUNGROW製 SG49K5J (49.5kw)	212.48kW	2020年4月1日	自家消費	232,566	116,283	0	0	116,283	0.510	59,304	59			2022年4月1日	2022年9月30日
4	20-P-002	サニーマート山手店 太陽光発電所	高知県高知市山手町78-1	太陽電池モジュール:ネクストエナジー製 NER660M320 (320w) パワーコンディショナー:SUNGROW製 SG49K5J (49.5kw)	212.48kW	2020年4月1日	自家消費		116,283	0	0	116,283	0.439	51,048	51			2022年10月1日	2023年3月31日
5	20-P-002	サニーマート山手店 太陽光発電所	高知県高知市山手町78-1	太陽電池モジュール:ネクストエナジー製 NER660M320 (320w) パワーコンディショナー:SUNGROW製 SG49K5J (49.5kw)	212.48kW	2020年4月1日	自家消費	232,733	232,733	0	0	232,733	0.432	100,540	100			2023年4月1日	2024年3月31日
													合計	361					

※1 申請期間における全発電電力の内、一部の発電電力について本申請の対象とするケースを考慮し、当該値を報告ください。
「申請期間における全発電電力」=「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証における申請発電電力」の場合は、『3.1 発電電力 EWG (kWh)』と同値を記載ください。
(同期間において、重複したグリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請がなされていないか、チェックするために記載いただきます。)

3.1 発電電力 EBG (kWh)	3.2 販売電力 EBS (kWh)	3.3 補機消費 電力 EBA (kWh)	3.4 自家消費 電力 EBC (kWh)	3.8 二酸化炭素 排出係数 CEElectricity,t	3.9 排出削減量 EMB (kgCO2)	環境価値が除 かれた 電力の相当量
45,149	0	0	45,149	0.549	24,786	45,149
251,207	0	0	251,207	0.508	127,613	251,207
116,283	0	0	116,283	0.510	59,304	116,283
116,283	0	0	116,283	0.439	51,048	116,283
232,733	0	0	232,733	0.432	100,540	232,733
						761,655

種別方法論名称： 太陽光発電

発電所名称： サニーマート山手店太陽光発電所

1. 計量体制

計量体制(管理体制)	
(1)計量器維持・管理	
責任者	実施者
<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>
(2)データの測定	
責任者	実施者
<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>
(3)報告書の作成	
報告書作成者	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>
報告書最終承認者	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>
報告書受領者（証書発行事業者）	<div style="background-color: black; width: 100px; height: 15px; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="background-color: black; width: 80px; height: 15px; display: inline-block;"></div>

2. モニタリング方法および提出書類

記号	定義	モニタリング方法	提出書類
E _{pg}	太陽光発電実施期間における発電電力量	検定済電力量計による計測	電力量計の始期と終期の写真

検証結果報告書（実績）

2025年5月16日

スマートエコエナジー株式会社
代表取締役 長澤 幹央 殿

東京都千代田区神田須田町1-25
JR 神田万世橋ビル
一般財団法人日本品質保証機構
理事 浅田 純男

一般財団法人日本品質保証機構は、スマートエコエナジー株式会社が作成した「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証申請書」（排出削減事業の名称：太陽光を利用した発電によるCO2排出削減、日付2025年4月25日）について、「グリーンエネルギーCO2削減相当量認証制度運営規則」（2025年3月7日経済産業省・環境省）に基づいて独立の立場から検証を行った結果、別添「検証結果概要書」のとおり、全ての点において適正であると認めます。

検証結果概要書

一般財団法人日本品質保証機構

1. グリーンエネルギーCO2削減計画の概要

グリーンエネルギーCO2削減計画名	太陽光発電によるグリーン電力を使用したCO2削減計画
グリーンエネルギーCO2削減計画申請者名	スマートエコエナジー株式会社
事業実施場所	高知県高知市山手町78-1
事業の概要	サニーマート山手店太陽光発電所
グリーンエネルギーCO2削減相当量の計画	「グリーンエネルギーCO2削減相当量配分計画」段階では保有予定者は未定で申請がされていたが、今回実績報告においては、様式3-2別紙2の配分計画（実績）のとおり
申請期間	2021年1月1日～2024年3月31日
方法論	$E_{PC} = E_{PG}$ $E_{MP} = E_{PC} \times CEF_{electricity,t}$

2. 検証結果

以下に示す実施した検証手続きの概要のとおり、本申請に基づく、グリーンエネルギーCO₂削減相当量については、「グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証制度運営規則」に定める要件及び「方法論」並びに当機構が定めた「方法論に関する追加要件」に適合しているものと判断できる。

なお、詳細については「CO₂削減相当量検証結果一覧表」に示す。

3. 実施した検証手続きの概要

<p>排出削減量の実績及びグリーンエネルギーCO₂削減相当量配分計画が示され、かつ当該内容が運営規則及び方法論に適合していること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 排出削減量の実績は、様式3-2別紙1により確認でき、また、配分計画は、様式3-2別紙2により、排出削減相当量保有予定者及び保有予定量を確認でき、残りの実績量については配分未定を確認した。 排出削減量の算定において、方法論「3. 2電力排出係数のデフォルト値の考え方」に基づき、自家消費分の環境価値であることから、事業開始日以降の経過年数が1年までは限界電源CO₂排出係数（受電端）を、1年～2.5年までは限界電源と全電源の平均CO₂排出係数（受電端）を、2.5年以上は全電源平均CO₂排出係数（受電端）を用い、また、種別方法論「P002 太陽光発電 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法」の計画に基づき算定されていることを確認し適合しているものと判断できる。
<p>認定グリーンエネルギーCO₂削減計画、グリーンエネルギーCO₂削減相当量認証申請書のとおり確実に電力量又は熱量が算定され、かつ算定された電力量又は熱量に基づき方法論に従って正確にグリーンエネルギーCO₂削減相当量が算定されていること</p>	<p>種別方法論「P002 太陽光発電 4. グリーンエネルギーCO₂削減相当量の算定方法」に基づき、計画申請時に提示されたモニタリング方法のとおり、申請者提出の資料により、別紙「CO₂削減相当量検証結果一覧表」のとおり算定結果を確認した。以上より、今回の実施期間における算定結果は、方法論に基づいて、正確にグリーンエネルギー削減相当量が算定されていると判断できる。</p>
<p>グリーンエネルギーCO₂削減相当量が適切に配分されていること</p>	<p>今回、グリーンエネルギーCO₂削減相当量の配分先は様式3-2別紙2により確認でき、適切に配分されているものと判断できる。なお、「配分未定」については、グリーン電力証書制度における証書販売と本計画の差異により生じるものであり、問題ないものと判断する。</p>
<p>各グリーンエネルギーCO₂削減事業が適切に管理され、モニタリング対象となる項目が正確に把握されていること</p>	<p>様式3-2グリーンエネルギーCO₂削減等計画書（実績）「2. グリーンエネルギー運営・管理計画（実績）」に基づき、様式3-2別紙1添付のとおり、計量体制が実施されていることが提出資料により確認ができ、モニタリング対象項目も提出資料により正確に把握されていることが確認できる。</p>
<p>認定グリーンエネルギー</p>	<p>今回は、認定グリーンエネルギーCO₂削減計画から変更された点は、なし。</p>

CO2削減計画から変更された点（グリーンエネルギーCO2削減事業の追加を含む。）について、運営規則及び方法論に照らし適切であること	
---	--

（添付資料）

- ・ 3. の各項目の根拠資料

【検証機関作成資料】

- ・ CO2削減相当量検証結果一覧表

【申請者作成資料】

- ・ 様式3-1、3-2、3-2別紙1、3-2別紙1添付、3-2別紙2
- ・ グリーン電力認証